

# MINAMIOSAWA CLUB ACTIVITIES

## 誠実 実践 情熱



令和五年七月九日（日）上柚木公園スリーポンドベイスポールパーク上柚木にて、第百五回全国高等学校野球選手権西東京大会始球式に本校三年立延澄さん（軟式野球部キャプテン）が参加しました。

前日、都立町田総合高校との練習試合で百五十球以上を投げ、疲労がある中での始球式になりました。しかし、当日は早朝から、肩を壊さないようにピッチングの練習をするなど、コンディションを整えたそうです。

始球式前には、大会関係者とキャッチボールをしていたいただき、硬式球の感覚を確かめながら、本番に備えました。



選手、応援団、大会関係者が注目する中、会場から立延澄さんの名前がコールされると、緊張した面持ちでマウンドに上り、審判の「プレイボール」の発声で、始球式が始まりました。立延さんが投げたボールは、バッターのインコースに投げる事ができ、会場から大きな歓声と拍手が湧きました。始球式終了後、大会責任者の方から「**ナイスボール**」と活躍を称えていただきました。

また、朝日新聞の記者からインタビュウを受け、緊張して言葉を詰まらせる場面がありました。始球式で投げた時の心境や硬式球を投げた感想を語っていただきました。本取材につきましては、同年七月十一日（火）に同新聞に掲載予定です。

同年七月二十四日（月）には、大泉中央公園野球場にて、十一時四十五分より本校軟式野球部が夏季大会に出場します。対戦校は都立世田谷総合高校です。**【初戦突破】**を目指します。

【生活指導部 眞壁】